

切除不能進行・再発胃癌に対するニボルマブ再投与における有効性と安全性の前向き観察研究
 NIVOlumab RE-adminisTration for UnResectable/recurreNt gaStric cancer (NIVO-RETURNS)

対象となるがん	胃癌
使用する薬剤	ニボルマブ
治療ライン	3次治療
実施方法(治験のデザイン)	抗PD-1/PD-L1抗体薬既治療の進行・再発胃癌に対する、ニボルマブ再投与の有効性・安全性を評価することを目的とする
UMIN / jRCT	
施設代表者	慶應義塾大学医学部 腫瘍センター 平田賢郎
研究代表者	愛知県がんセンター 薬物療法部 室 圭
進行状況	登録中
臨床試験に参加いただける患者さんの身体状況(患者選択基準)	<p>以下の条件がすべて満たされている方、かつ除外基準に該当しない方</p> <p>(1) 切除不能な進行・再発の胃がんと診断されている</p> <p>(2) 全身状態が良好である</p> <p>(3) 研究の内容について納得し、文書による同意を得られる</p> <p>(4) これまでにニボルマブなどの抗PD-1/PD-L1抗体薬を含む治療を受け、その治療において一定の効果が得られ、また重大な副作用が起きなかった</p> <p>(5) ニボルマブなどの抗PD-1/PD-L1抗体薬を含む治療の効果が不十分となったのちに、1つ以上の抗がん剤治療が行われ、再度ニボルマブ治療を受ける予定である</p> <p>(6) 十分な臓器機能、骨髄機能を有する</p> <p>(注) 上記の患者選択基準は概要であり、上記に該当していてもこの治験に参加できないことがありますので、ご了承ください。</p>